



Lib.

v.32, no.2 (Oct. 1, 2005)

特集

図書館で進路について考えよう
～就職戦線にも図書館あり～

< 海外の大学図書館紹介 > 7 - 9

< Lib. なび > 10 - 11

図書

雑誌

映画

音楽

教員文庫寄贈図書一覧 12

Information

< 自著を語る >

25. 『快感！算数力ハイパー』牛瀧文宏

26. 『現代安全保障用語事典』岩本誠吾

27. 『Performing Shakespeare in Japan』

他 3 冊 鈴木雅恵

28. 『アメリカは誰のものか』川北稔

京都産業大学図書館報

<http://www3.kyoto-su.ac.jp/lib/>



特集

図書館で進路について考えよう

～ 就職戦線にも図書館あり～



図書館で就職活動を！

図書館長 佐々木 利廣

「自分のこれからの進路を考えるのは、自分の読みたい本を探すことと同じである」といったら言い過ぎであろうか。たとえば、誰でも知っているような企業を闇雲に選んだり、友達から良い企業だと聞いて自分も記念エントリーしたり、一時のブームや流行だけで企業を選んだり、というのは安易な企業選びである。

図書館を活用した情報収集でも同じことがいえる。図書にしろ雑誌にしろデータベースにしろ、自分はどのような情報が欲しいのかがはっきりしなければ、図書館をうまく活用することができない。図書館はその人の問題意識のレベルに応じた情報が提供してくれない。逆にいえば問題意識が明確で


あればあるほど、図書館はより高度な情報を提供してくれるともいえる。


就職活動と図書館は無関係だし、必要な情報はすべてインターネットで得ることができると勘違いしている学生も多い。しかし就職活動の基礎知識である最近の玩具業界の合併劇、企業の CSR ブーム、成果主義人事の流行と弊害、団塊世代定年 2007 年問題などいずれをとってみても複眼的見方が必要なテーマばかりである。このように答えれば正解という模範答案がないテーマである。さらに志望動機についても、人事を唸らせる志望動機はパソコンを叩いたら出てくるようなものではない。


このとき強力な味方になってくれるのが図書館である。地味で時間はかかるが、得られた情報は、他人と一味も二味も違うものになるはずである。図書館で就職活動をしたという学生が増えてほしい。

自分の進みたい道 見つけました！

☆今回の特集は、これから進路を選択する皆さんに働くことや将来について考えるきっかけ作りに図書館を活用してもらおう！という企画です。まずは、先輩方がどのように自分の道を決めたのか、3人の方にお話を伺いました。

<p>氏名 <small>なかみち</small> 中道 <small>ともゆき</small> 智之</p>		<p>図書館では就職活動とは関係なく沢山の本を読みました。様々なことに関心を持ち、目的を持って様々な本を読むことは、就職活動のみならず、色々な場面で力になると思います。</p>
<p>学部 工学部情報通信学科 4 年次生</p>		<p>Ⅲ.後輩の皆さんへ！ 私の少ない経験から言えることは余りないのですが、やりたいこと、進みたい道が見つからない、良く分からない方に対してのアドバイスはあります。それは、「アインシュタインの目で物を見る」ことです。アインシュタインは時間と空間の概念を統一して「時空」という概念を考え出しました。人は空間的、そして時間的繋がりの中で生きていると考えると、「やりたいこと」ではなく「やるべきこと」が見えてくると思います。例えば、偉人伝などの伝記を読んで、そこに登場する方々の生き方を参考(目標)にするのはどうでしょうか。</p>
<p>卒業後の進路 (内定先) 日本総合システム株式会社 SE 職</p>		
<p>Ⅰ.数多くある企業の中からこの会社に決めたのはなぜですか？ 私は大きなものでなくても良いので、後世に残すことができ、社会を動かせる仕事がしたいと考えていました。幸いにして、私はコンピュータに関しては少し自信があり、そして IT 業界は現在、発展途上ということもあり、ソフトウェア開発の道に進もうと決意しました。そこで、SE という職種を考えたのですが、一口に SE と言っても仕事内容は様々で、ほとんどプログラミングをしない SE もいます。よって、ソフトウェアの開発に力を入れている会社を探し、技術的なこだわりのあるこの会社を選びました。</p> <p>Ⅱ.図書館をどのように利用されましたか？</p>		

氏名 <small>にしき しょう</small> 西城 翔		Ⅱ.在学中に熱中したことで、実際の就職活動で役に立ったことはありますか？
学部 法学部法律学科 4年次生		私は在学中、とにかく本を読みました。とは言っても決して難しい本ではなく、普通の小説をたくさん読みました。そこで色々な言葉や表現方法も知り、就職活動中の面接ではとても役に立ちました。
卒業後の進路（内定先） アステラス製薬株式会社 MR職		またラグビーをサークルでやっていたので、「読書」と「ラグビー」のギャップも人事には興味深かったのかもかもしれません。
Ⅰ.西城さんは、なぜ製薬会社を志望されたのですか？		Ⅲ.後輩の皆さんへ！
就職活動をする前に「就職するなら人の役に立ちたい」と思ったからです。そう思ったきっかけは3年次生の春に経験した「介護体験」で障害者施設に通ったことです。		就職活動は本当に肉体的にも精神的にも追い詰められることがあると思います。そんな時に「力」をくれるのは周りの人たちです。
私は法学部なので介護の知識がほとんどないにもかかわらず「介護体験」をすることになりました。私は知識がない分、心でぶつかっていきこうと決心しました。すると利用者の方々が徐々に心を開いてくれ最終日には「ありがとう」と言ってくれました。その時に私は、「人の命や健康に関わる仕事なら一生続けていけるかもしれない」と思い、製薬会社を志望しました。		だから「人との出会い」を大切にし、就職活動を乗り切ってください！！！！

氏名 <small>にしだ さくらこ</small> 西田 櫻子		Ⅱ.在学中に熱中したことで、実際の就職活動で役に立ったことはありますか？
学部 外国語学部中国語学科 4年次生		ものを手にし、この道に進もうと決めた日には重いアクセサリーの歴史本を鐘の音鳴るなか、家に持ち帰りました。しかし時に本は実体験の前に無力で、今はアクセサリーを実際に自分で作るのほうが面白いです。
卒業後の進路 アクセサリー制作		それでも図書館は私の母（寺）でした。読むことによって自分をつくってきた私の親（寺）です。中でも永井均さんの『マンガは哲学する』は禅僧です！
Ⅰ.この道を選んだきっかけは何ですか？		Ⅲ.後輩の皆さんへ！
鐘が鳴るのが聞こえたのです。大学に入ってからアクセサリー作りを始めて、産大の文化祭フリーマーケットに出店（CONNY）したり、アクセサリー屋でアルバイトをして経験を積んでいたのですが、この道を選ぶ心を決めさせたのは、雑貨屋主催の展示会と、「ドラフト！」でした。この二つが夢と現実の架け橋や、鐘撞き棒となり、私にクリエイティブシーンに走り出す合図を鳴らしたのです。		近頃は、一人の独立した人間になって生きたいと願うロボットやクローンの映画が多いです。このような映画がたくさん世に出るのは人間が彼らの気持ちをよく知っているからなのではないかと、私の目には彼らと人間が重なってみえます。生きて、下さい...（鐘ガ鳴ル）。
Ⅱ.図書館は西田さんの進路を決めるのに役立ちましたか？		
図書館は駆け込み寺でした。自分で自分を馬鹿と罵る日には駆け込んで知識本を漁り、人肌恋しい日には恋愛		

【S E 職】とは System(s) Engineer の略で、コンピュータシステムの設計やシステム開発のプロジェクト管理などをする技術者のこと。ソフトの選別など、幅広い知識がないと成り立たない仕事である。

【M R 職】とは Medical Representative の略で、医療機関を対象に医薬品の営業・販売や学術的情報の提供・収集など、医療機関と製薬会社の間的情報の担い手となる職業のこと。

【ドラフト！】とは 独立デザイナーが企画したデザインや商品を、神戸で展開している有力セレクトショップやインテリアショップが買い取り、売り場デビューするシステムのこと。

自分探しの図書館活用術



☆ここでは皆さんが「自分探し」をする中でぶつかる疑問、そしていかに実際の行動に移していくかという道筋を具体例を挙げ表してみました。
自分に当てはめて読んでいただき、ご自身の問題解決の糸口として役立ててください。

図書館事務部長 稲葉 茂造

就職は、学生から社会人への人生の転換であり、ゴールではない。
本当に大切なことはそれから先、何をするのか どのように生きて行くのか である。
どんな企業を選ぶか、何の職業につくか、真剣に考え取り組む必要がある。
就職活動を始める前に必ず自己分析をすることが重要である。
「自分にとって就職とは何か」「何のために働くのか」「何をしたいのか」をはっきりさせることが大切である。借り物の答えや就職情報誌からの引用では深く突っ込んだ質問には答えられない。
模範解答などは存在しないが、自分という人間に焦点をあて確りと自己分析することで、企業の二大質問「あなたはどんな人ですか」「どうして入社したいのですか」に打ち勝つ答えを図書館3階の資格試験コーナーから探そう！

ケース1: 自己分析の手法

自分にどんな職種が合っているのかわからない...

いったい何から始めたらいいのかわからない...

👉 自分を整理することからスタート

まずは自分自身の過去・現在・未来を知ることからはじめてください。
自分は何故大学に進学したのか？ どのような学生生活を過ごしてきたのか？
そして何をしようとしているのか？ そして、今後どのような人生を送りたいのか？
そのために今からできることは？ そうすることにより、自分の「長所・短所」「得意・不得意」「自分の考え方」「価値観」を見出すことができます。
自己分析をする際に「人とは違った特別なこと(経験)をしていないしなぁ」と悲観する方がおられますが、あなたの今までの日常の経験こそが特別な経験であり、他人とは違った個性となります。
自己分析は机に向かって何時間もするものではありません。多くの友人と食事をし、話をしながら見えてくる自分らしさもありますし、家族から気づかされることもあります。多くの人とふれあいの中で気づくことは多いですよ。もちろん進路センターのスタッフも活用してくださいね！

📖 ここで使える！図書館資料

前進路センター 和田さん

3階 資格試験コーナーから

- ・就職を探す自己分析ノート
請求記号: 307.8 || TUK || 2006
- ・自己分析:ぐんぐん自分がわかる!
請求記号: 377.9 || NAK || 2006



就職がこわい / 香山リカ 著

著者はテレビ等でもおなじみの精神科医。
“自己分析”をする前に目次を読むだけでもヒントとなる項目が見つかるかも…。
3階 請求記号: 371.47||KAY

ケース2: 業界研究の手法

に興味がある！でも何から始めたら...

業界で働きたい！でも本当のところ、よく知らないし

👉 身近に出来ることから まず始めてみよう

図書館には業界研究に役立つ多くの書籍・新聞が並んでいます。まずはそれらを活用することをお勧めします。しかし文字だけでは伝わらないことの方が多くあります。家族・親戚や先輩などの身近で働いている方から話を聞くことも一つの方法です。希望している業界で働いておられなくても、仕事の関係上で取引があるなどで色々な業界の話を知っておられることが多々あります。また、店舗見学に行くとか、スーパーなどに置かれている商品の製造元を調べてみるなど皆さんの周りには情報はたくさんあります。大事なものは、知りたいと思う「探究心」と「好奇心」、知る喜びを持つことです。

📖 ここで使える！図書館資料

2階 雑誌コーナーから

- ・日経ビジネス
請求記号: 9G 336NAA : B N45
- ・週刊東洋経済
請求記号: 330TAZ : E T1



業界の最新常識シリーズ

業界の仕組みや再編の動き、異業種からの参入など、業界の特徴がわかりやすく書かれています。EZ-Catで“業界の最新常識”で検索して、お目当ての業界研究をすすめてください。
3階 資格試験コーナー 請求記号: 588.09 || SIB(中央写真)

ケース 3: 企業研究の手法

インターネットを活用しよう ただし注意も必要です

業界研究でも伝えている手法で多くの企業を知るきっかけがあります。

本学HPの図書館のページから利用できる『日経テレコン21』の企業検索や『会社四季報』の活用、インターネットを利用して会社のHPを見るなどの方法があります。近年では各社の採用情報のページにて社内のことについて詳しく分かりやすく説明されていますので、それを参考にするのも良いと思います。

ただ、HPにはその企業にとって不利な情報は少ないことが挙げられますし、インターネット上の情報は信憑性に欠けるものも多数見受けられます。その点に注意してください。可能であれば、その会社で働いておられる方とその会社と取引のある方から話を聞くことができれば、複眼的にその会社を見ることができま

ここで使える！図書館資料

・会社四季報 CD-ROM

3階 情報検索コーナー 請求記号:335.4 || TOU

・勝ち組の人材マネジメント：スターバックス急成長を支える自律型組織に学ぶ

3階 請求記号:336.4 || MOU

・ディズニー7つの法則：奇跡の成功を生み出した「感動」の企業理念

3階 請求記号:688.3 || CON

検索ツール 書籍・記事の検索

蔵書検索(EZ-Cat)

携帯版蔵書検索

雑誌記事索引検索

『聞蔵』朝日新聞

日経テレコン21

Japan Knowledge

NACSIS Webcat

電子ジャーナル・データベース

分野別リンク

文献情報の探し方

日経テレコン 21

／ 日本経済新聞社

図書館が契約しているデータベースで、学内のパソコンで図書館ホームページの検索ツールメニューからアクセスできます。

日経4紙の記事検索と全文、企業情報などを見ることができます。

どんな企業があるのかわからない!

×企業のことをもっと知りたい!

ケース 4: 職種研究の手法

自分の足で仕事に出会おう

自分に合った仕事をしたい!



憧れの、あの業界にはいったいどんな職種があるんだろ...

自己分析を進めると、自分が「やらなければならないこと(職業観)」「できること(能力)」「したいこと(意志)」が見えてくると思います。それをもとに自身の志す職種を見出していきます。

職種には会社の本来の目的を実行していく営業・販売・研究開発・生産等があり、それらを支援するものとして広報・企画等の職種があります。また、社員や資金の管理をする部署として総務・人事・経理等の職種があり、社員一人一人がその役割を果たして会社は成り立っています。

ここでは(株)リクルートが作成している[Job Catalogue 140]を紹介します。

(URL <http://www.r-cap.net/RCAP06/job>)職種別に分かりやすく紹介されています。ここで多くの職種を知り、さらに「自分の足で仕事に出会う」ことがよりよい進路を見出すことになり、あなた自身が更なる飛躍をする事にもなります。

ここで使える！図書館資料

3階 資格試験コーナーから

・業界と職種がわかる本

請求記号:377.9 || KIS

・なるには Books シリーズ

おもちゃクリエイター、建築家、漁師など、専門職になるには、をそれぞれまとめた一冊。

シゴトのヒント



大学1・2年生のためのシゴトのヒント

:シゴト図鑑 / 東京リーガルマインド

「やりたいことをシゴトにしよう!」を合言葉に、「資格を強い味方にした厳選34職種を紹介」。大学1・2年次生に限らず、多くの職種を知るための入門書として役立つ一冊。

3階 資格試験コーナー 請求記号:366.29 || TOK

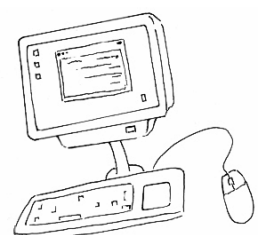
今回の特集はいかがでしたか。

図書館資料を上手く活用し、自分の欲しい情報に「どのように辿り着くか」をぜひ学んでください。

そして大いに図書館で鍛え、社会に出てから役立つ「情報活用能力」を身につけてください!

図書館では「就活に役立つ企業情報検索ガイダンス」を11月から実施します。

詳しくは、本誌 p.12「Information」をご覧ください。



『アンケート調査年鑑』

竹内宏 編

人々の意識や考え方を知るための手段としてアンケートがある。本書は、企業がそれぞれの目的・関心で行ったアンケートを集めたもの。“OLの「変身願望」白書(リクルート)”等、卒業研究の素材やビジネスのヒントになるかもしれない興味深いデータが色々ある。ただし、考え方や価値観の個人差、社会的背景なども考え、偏見や思いこみに陥ることのないよう注意してほしい。

文化学部教員 若松 正志

『不確実性の時代』

ジョン・K・ガルブレイス 著/都留重人 監訳

不確実性の時代そのものというよりも、経済思想を世界史的視点から解説している。就職して忙しくなる前にゆっくり読みたい本である。ビデオもあるのでヴィジュアル系の諸君向けでもある。時空を超えた知性を養ってくれたまえ!

経済学部教員 塘 茂樹

『メディア論:人間の拡張の諸相』

マーシャル・マクルーハン 著/栗原裕,河本仲聖 訳

メディアが社会を動かし、社会を変えるという今日では誰もが当たり前に思っていることを、40年前に、「メディアはメッセージである」と主張し、斬新な視点で予言したメディア論の古典です。どの学部の、どのような進路を志す人にも読んでほしい一冊です。村上龍著『13歳のハローワーク』や『ハバナ・モード』のメッセージも進路や生き方を考えるヒントになることでしょう。

外国語学部教員 柴山 瑞代

教えて先生!

ヒントを与えてくれた大事な1冊

☆特集の最後は、先生方が学生時代に進路を考えるヒントになった本、またこれから進路を考える皆さんにヒントを与えてくれるであろう...という1冊を紹介していきたいです。きっと皆さんにもヒントを与えてくれる1冊が見つかるはず!!

『DNA:すべてはここから始まった』

ジェームズ・D・ワトソン,アンドリュー・ベリー 著
/青木薫 訳

今や、遺伝子関連技術は研究、産業分野で広く利用されるようになった。しかし、新しい分野だけに遺伝子関連の職業を目指す者にとっては、その現状、将来性について不明な点や不安も多いことだろう。本書はこうした問題に的確に答えてくれる最良の書である。

工学部教員 船越 育雄

『数学史』

武隈良一 著

数学科の学部生だった頃、講義で扱う数学概念が自然科学の世界の中でどのような役割を果たすのかが分からず、数学のどの分野を勉強したらよいのか迷っていた時期がありました。そんなときに、この本を通じて数学の歴史を知るとはとても役に立ちました。

理学部教員 高木 理

『アメリカの心:全米を動かした75のメッセージ』

ユニテッド・テクノロジー・コーポレーション 著
/岡田芳郎 他訳

私には大切な本が3つある。『星の王子さま』がもの見方を問うてくれたのは小学時代。人の話を聞く姿勢を正してくれた故中村清氏『見つける育てる生かす』は高校時代。今回は大学院時代に大きな励ましとなった一冊を紹介。あなたの心に響くメッセージがきっと見つかるはず!

法学部教員 松尾 知子

『ニューヨークの24時間』

千葉敦子 著

同書は大学2年生の時に読みました。著者の彼女の凄まじいともいえる時間管理術にまず驚きました。しかしそれ以上に同書から当時学んだことは、プロとして働くことの心構えや意味、仕事も趣味も自分で行動しなければ何もはじまらないということでした。

経営学部教員 山下 麻衣

海外の大学図書館紹介

ハーバード大学図書館訪問記

Harvard College Library

ハーバード大学ワイドナー記念図書館，カウン
トウェイ医学図書館
(アメリカ合衆国)

瀬尾 美鈴

ハーバード大学は、1636年に創立されたアメリカ最古の歴史を誇る大学です。現在では、13のカレッジやスクール(大学院)から構成され、大学生約7000名、大学院生1万3000名、教職員は1万4000名以上のユニバーシティに発展しています。校舎数460以上、美術館8館、そして図書館はなんと90館以上あると聞き驚きました。ハーバード大学図書館(<http://hcl.harvard.edu/>)は、書籍の他、原稿、地図、写真など約1500万点を収蔵し、大学図書館として世界最大の規模を誇っています。この規模は、米国議会図書館に次いで全米2位だそうです。

この夏、語学研修でちょうどボストン訪問中の遠藤美由樹さん(総合研究事務室)の、「取材、ご協力しますよ。」という言葉に勇気づけられて、ワイドナー記念図書館とカウントウェイ医学図書館と一緒に訪問することにしました。ハーバード大学の中心となるキャンパスは、ケンブリッジに位置しています。正門であるジョンストン門からキャンパスに入ると、目の前に美しい緑の芝生が広がっています。芝生の上で学生達が自由に歓談する姿を、映画「ある愛の詩」で見て以来、このハーバードヤードは私のあこがれの場所でありました。芝生の中の小道を進むと正面に位置するユニバーシティホール前には、後援者であるジョン・ハーバードの銅像があります。その靴にさわると再びハーバードに戻ってくることが出来ると言われており、多くの観光者にさわられて片方の靴の先は金色に光っていました。遠藤さんも私も、その靴にさわったことは言うまでもありません。そこから奥に進むと、1914年に建築されたワイドナー記念図書館が見えます。ワイドナー記念図書館は、ハーバード大学図書館の中でも最も大きく重要な図書館で、約350万冊の人文科学系および社会



科学系の書籍を所蔵しています。大理石で出来た大変美しい建物で、図書館に入ると本当に心が落ちていきます。金色のランプが各机に配置された図書室に感動しました。ここに座って勉強していると、偉大なハーバード卒業生達が、すぐ隣に座っていそうな雰囲気です。自分にも偉大なアイデアがひらめきそうな気がしてくるから不思議です。これが、ハーバードの力かも知れません。この図書館の名前は、1907年ハーバード大卒業のハリー・エルキンス・ワイドナーを記念して付けられました。ハリーは稀覯(きこう)本の収集家でありましたが、収集のため英国に渡航した帰途1912年、不運にもタイタニック号に乗り合わせたためその沈没により命を落としました。息子の死を嘆いた母親のワイドナー夫人は、ハーバード大学に多額の寄付とともにハリーの収集した稀覯本約3000冊を寄贈したのでした。写真を撮影しようとしたら、ガードマンに内部の写真撮影は許可されていませんと注意されてしまいました。また、外部も現在は修復中で覆われていたため、残念ながら写真を撮ることを断念しましたが、ぜひインターネット<http://hcl.harvard.edu/widener/>でその美しい建物と内部をご覧ください。また、所蔵書は<http://hplus.harvard.edu>で検索出来ます。

チャールズ川をはさんで、ケンブリッジの対岸にあるボストンには、ハーバード大学大学院の一つメディカルスクール(医学)があります。米国ではカレッジ卒業後、メディカルスクールに入学し医師として養成されます。そのキャンパスのあるロングウッド医療地区には、数々の所属病院と世界的に著名

な研究所が並んでいます。その中に、カントウェイ医学図書館(<http://www.countway.harvard.edu>)もあります。1960年にボストン医学図書館とハーバードメディカルスクール図書館が合併し、世界最大の規模の医学系蔵書を有する図書館として新たに誕生しました。カントウェイ医学図書館の建物(前頁写真)は1965年に開かれました。その名は、著名なビジネスマンであるフランシス・A・カントウェイにちなんで名付けられました。その姉サンダの寄付によって、この建物が建築されたことによります。

現在、70万冊の書籍に加えて、多数の原稿、写真、歴史的な文書、電子資料を所蔵しています。この図書館は、ハーバード大とその所属病院や研究所の学生、教職員、臨床医だけでなく、タフツ大学、ボストン大学、マサチューセッツ大学に所属する人々にも広く開かれています。年間の予算は、約660万ドル(約7億5千万円)で大変うらやましい限りです。特に、私たち研究者にとって嬉しいのは、電子ジャーナルの契約数が2700件で、全く研究室の外に出ることなく最新の研究雑誌論文を手に入れることが出来ることです。また、医学に関する稀覯本や絵画、特別収集品も数多く所蔵しています。

特に解剖学と外科、産科、婦人科、薬理学、薬理学領域に強く、1501年以前の初期刊行本や、中世、ルネッサンス期の原稿、16世紀ヨーロッパから18世紀アメリカにおける医学関係の文献についても収集しています。私にとって特に印象深かったのは、

ハーバードメディカルスクールの所属病院マサチューセッツ総合病院で1846年に世界で初めて麻酔によって外科手術が行われた場面を描いた絵画でした。

最後に、この取材が無かったら筆者はおそらくこの1年間実験室にこもってコンピューターから電子ジャーナルを検索するだけで、この2つの図書館の世界的遺産とも言える素晴らしい所蔵物を目にする事もなかっただろうと思います。帰国までに、是非ゆっくりと図書館に座って読書に耽る時間を持ちたいと思いました。依頼して下さった滝本順三氏と中上ゆかりさん、また、取材に協力して下さった遠藤美由樹さんに心からお礼申し上げます。

(せお みすず 工学部教員)



(写真: メディカルスクール前で 著者は左)

カタルーニャの歴史を伝える図書館

Biblioteca de la Universitat de Barcelona
バルセロナ大学図書館
(スペイン王国)

山本 啓二

1. カタルーニャの都市バルセロナ

スペインは、1936年に始まった内戦後1975年まで続いた独裁体制の反動から、地方の独自性を認める傾向にあり、現在17の自治州で構成されている。フランスに接し地中海に面したカタルーニャ州はそのひとつであり、人口150万のバルセロナにその州都が置かれている。この都市の位置づけをイタリアに例えれば、首都マドリードがローマだとすれば、国内最大の商工業都市バルセロ

ナはミラノにあたる。また、スペインのサッカー界を日本のプロ野球に例えれば、スター軍団レアル・マドリードが巨人ならば、宿敵FCバルセロナ(愛称はバルサ)は阪神だ。2005年5月14日、スペイン・リーグで6シーズンぶり17度目の優勝を決めたバルサのサポーターたちは、夜中の12時から3時間以上もの間、街の中心地カタルーニャ広場で歓喜の雄叫びをあげていた。この日だけは、近隣ホテルの宿泊客にとっては辛い夜となった。

2. バルセロナ大学

スペインには国立大学44校と私立大学6校があり、バルセロナ大学は国立大学のひとつである。711年イスラム教徒はジブラルタル海峡を渡って、またたく間にイベリア半島を征服し、フランク王国に進出した。その後イスラム教徒が撤退した後、バルセロナは、一時フランク王国支配下にあり、その後バルセロナ伯領となった。そして12世紀

にはアラゴン王国の一部となる。この王国時代の1450年にバルセロナ大学は創立された。現在のスペインの原型となるアラゴン・カスティーリヤ連合王国が誕生するのは、さらにその19年後のことである。大学には、芸術学部、経済・経営学部、法学部、文献学部、哲学部、地理・歴史学部、図書館・情報学部、教員養成学部、教育学部、心理学部、数学部、物理学部、化学部、生物学部、地質学部、薬学部、歯学部、医学部の18学部がある。学生約67,000人(大学院生約9,400人、留学生約1,700人)、教員約4,300人を擁する、スペイン第二のマンモス大学でもある。各学部にはさらにいくつもの学科がある。例えば、文献学部には、英語・ドイツ語、カタラン語、ギリシア語、スペイン語、ラテン語、ロマンス語、セム語、一般言語学の8学科があり、セム語学科はさらに、アラビア語とヘブライ語のセクションに分かれている。現在私が入り込んでいる研究室は、このアラビア語セクションにあり、専任教員は14人もいる。このことだけからも、スペインとイスラム世界の歴史的に深い関係がうかがわれる。

3. 大学図書館

大学キャンパスは全部で4つあり、バルセロナの他に隣のオスピタレット市にもある。バルセロナ市内のキャンパスは、街の中心地と大学地区と呼ばれる郊外に分かれている。最も歴史のある旧市街地にある図書館の歴史は、16世紀にさかのぼる。しかし、中世からの蔵書は少ない。それは図書館が継続的に機能していなかったからである。19世紀半ば、バルセロナの複数の修道院にあった主要な蔵書を受け入れてから、あらゆる分野の貴重なコレクションを所蔵するようになった。写本、インキュナブラ(15世紀の刊本)、そして16世紀から18世紀までの希こう本が多数を占めていた。しかし、19世紀末、これらの修道院の遺産は2つの理由から、価値を落とすことになってしまった。ひとつは、それらの保存状態が悪かったことであり、もうひとつは管理する立場にあった人物によって略奪されたことである。現在は、150万冊の蔵書と3,600余りの雑誌を所蔵し、その他に電子化された書物も10,000を越える数に達している。また、DVDやビデオなどの視聴覚資料も77,000点に及んでいる。



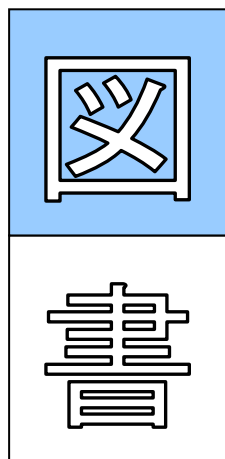
4. アイデンティティーとしてのカタラン語

主にカタルーニャ、バレンシア、バLEARレス(マヨルカ島周辺)3自治州で使われている言語を



スペイン語で「カタラン」と言う。カタラン語はスペイン語と同じロマンス諸語(ラテン語を祖とする諸言語)のひとつである。例えば、スペイン語では「大学」をuniversidadと言うが、バルセロナ大学の公式の封筒にはカタラン語のuniversitatが使われている。カタルーニャには、ことあるごとに中央政府に対して、政治・言語上の自治を求めてきた歴史がある(18世紀初めのスペイン継承戦争、19世紀末の自治運動、1930年代の反乱・内戦)。カタラン語が話されている地域では、自らのアイデンティティーを求めて、当然その歴史をさかのぼる研究がなされてきた。上に述べたようにバルセロナ大学にはカタラン語学科もある。カタラン語のもっとも古い文献は、実は科学文献である。日本語で言えば「記紀万葉」にあたるものが、カタラン語では天文学などの科学書なのである。かつてイスラム教徒がイベリア半島を支配していた期間は、実に700年を超えていた。その間イスラム教徒は必ずしもスペイン全土を支配していたわけではなく、例えば、後のアラゴン王国の領土を支配していた期間はそれよりはるかに短いものであった。しかし、高度なイスラム文明は確実にその土地に影響を及ぼしていたのである。昨年、バレンシア大学カタラン語研究所が『カタラン語地域の歴史における科学』という全文カタラン語で書かれた大部の論文集を出版した。その冒頭論文「南カタルーニャにおけるアラビア科学」は、10世紀の後ウマイヤ朝時代から話を始めている。これこそが、バルセロナ大学文献学部セム語学科が世界でも有数のアラビア科学史研究の拠点となっている理由である。現在カタラン語による出版も盛んに行われており、先日も、書店のショー・ウィンドーに「カタラン語・アラビア語辞典」が並んでいるのを見た。バルセロナ大学図書館が、カタラン語関係のもっとも充実したコレクションを有していることは言うまでもない。カタルーニャの熱い血は、言語にもサッカーにも注がれているのである。

(やまもと けいじ 文化学部教員)



「ヒット食品」人気のカラクリ！

この本は、私のゼミの卒業論文集『近代日本の製菓業』をプロのライターの手を借りて一般向けに書き直し、さらにライターの人たちが独自の原稿も加えてでき上がったものです。

今日の日本の食品産業の多彩さは世界でも例を見ないと思われませんが、それは今に始まったことではなく、明治・大正といった日本の工業化の初期段階、醸造業と製菓業を中心とするこの産業は、工業の部門別生産額で、繊維産業を抑えてトップに立っていたことさえあります。こういった事実は日本の食生活の豊かさを示すものであり、近代日本を考え直していく上で重要なポイントとなると思われます。この本からは、日本の食品産業発展の過程で、商品開発にいかにも多くの努力が払われてきたかを知ることができ、よく知っている商品誕生のかけにこんな

秘話があったのかと、目を見開かされることでしょう。

私はかねがねゼミでの研究成果を出したいと考えていましたが、今回は多くの人に目にしてもらいたいと思い、文庫本という形をとりました。今後ともゼミでの研究成果を何らかの形で世に出したいと考えています。

経済学部教員

井奥 成彦（いおく しげひこ）

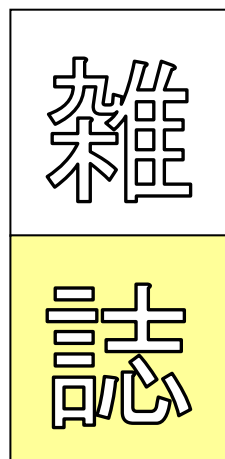
『「ヒット食品」人気のカラクリ！』
マル秘情報取材班編 青春出版社（青春文庫）二 五年



588-MAR / 2階-文庫
(2階教員文庫にもあり)

Lib.

神山人から



月刊天文ガイド

『天文ガイド』という雑誌は、毎月発行されている。天文に興味を持っている人、または天文に携わっている人なら一回は目を通したことがあるだろう。この雑誌の紹介をする、その月の天文現象を紹介していたり、天体観測の仕方や読者から投稿された天体写真(白黒写真・カラー写真)を載せていたり、あとは、天体観測の報告だったり星座の話だったりといった内容である。天文関係の雑誌には定番の内容ではあるが、大手の書店でなら、まず入手できる確率が高い。大学の売店においてあるかは確かではないが、そういった意味ではこの雑誌は初心者の方でもすくなく受け入れられると思う。また、天体写真に興味を持っている人には、この雑誌が詳しく教えてくれると聞いたことがあるのでお勧めである。

私も天文に関わる人間として、この雑誌によくお世話になっている。

これからの季節、秋から冬にかけては、夜空が澄み、星がよく見える。『天文ガイド』を片手に星を眺めてみませんか。

天文同好会 理学部三年次生

副松 孝史（そえまつ たかし）

『月刊天文ガイド』 誠堂新光社

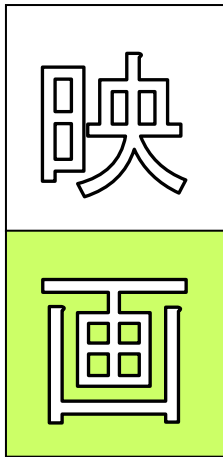


440TAE1 / 2階-雑誌

やはり世界の終わりは美しいのだろうと僕は思うし、美しくあるべきだとも思う。もちろん僕は世界の終わりになんて物騒なものを見たことはない。終わりがあるのかさえ怪しいもので、それはフィクションの中にしか存在しないのかもしれない。

何かしらのフィクションの中で、登場人物たちが結末へと向かう自分たちの物語から逃げ出そうとするのをよく見かける。まだ物語を続けたいと、物欲しそうにこちらを眺めてこられると僕はげんなりして映画を見るのを止めてしまう。これが嫌いなので僕は「いろいろと終わってしまう映画」が大好きで、終わりに向かって顔をにやにやさせながら駆け出していく彼らに感情移入をしてしまうだろう。

博士の異常な愛情



終わりなんてものに出会えることの素晴らしさを称えよう。終わりに対して僕はただ謙譲でなければいけないのだ。終わりというものが僕らに安らかな幸せを与えてくれると信じよう。また会える、その日まで。

映画研究部 外国語学部二年次生
山田 勇人(やまだ はやと)

スタンリー・キューブリック監督
『博士の異常な愛情』

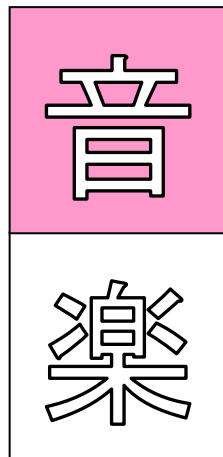


3G 778.72-KUB / 1階

なび

のオススメ!

Interpretations



「どこかで聴いたことがあっても誰が歌っているのか分からない」という学生達のために私が選んだのが兄弟デュオ、カーペンターズのレーザーディスク『Interpretations』。

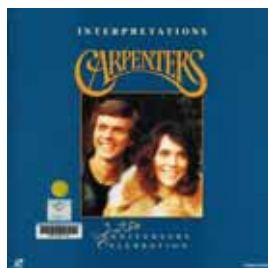
妹のカレンが亡くなって二十二年が経った今もなお多くの人に愛され、テレビCMや番組のBGMに使われる他、日本国内やアメリカで今年もニユーアルバムがリリースされている。

在学生の親御さん達が若かりし頃、青春のどこかを彩ったメロディの数々。だから聞いてみて、家で歌ってみたら「なつかしい」と反応してくれるかも。そうやって親子のコミュニケーションをはかってもらえれば幸いだ。また歌詞がどんな意味なのか調べてみれば英語のレベルアップにもなるし、曲に対する愛着が増すこと間違いなし。中でも私の一押しは「愛のプ

レリコード」。We've only just begun to loveで始まるこの曲は結婚式や卒業式でよく使われるラヴソング。実はこの曲、銀行のCMソングだったのを兄リチャードがピアノとクラリネット等を使ってカーペンターズ独自のサウンドにアレンジしたものだという。兄の才能がキラリと光った名曲といえる。

広報室職員

片山 菊枝(かたやま きくえ)



『Interpretations』Carpenters

3L 767.8-CAR / 1階

教員文庫寄贈一覽

寄贈順 (4/1 ~ 9/30) 敬称略

鈴木 雅恵 (外国語学部)

『Shakespeare global/local : the Hong Kong imaginary in transcultural production』 Peter Lang, c2002

『英国演劇論叢』京大出版センター, 2003

河野 勝彦 (文化学部)

『環境思想キーワード』青木書店, 2005

今井 薫 (法務研究科)

『保険契約における企業説の法理 : イタリア保険学説の研究』千倉書房, 2005

笠井 恵二 (文化学部)

『二十世紀神学の形成者たち』新教出版社, 1993

『二十世紀キリスト教の歴史観』新教出版社, 1995

『二十世紀の聖書理解』新教出版社, 1997

『自然的世界とキリスト教』新教出版社, 1999

『ブルトマン (Century books. 人と思想)』清水書院, 1991

川北 稔 (文化学部)

『現代イギリス社会史 1950-2000』岩波書店, 2005

井奥 成彦 (経済学部)

『「ヒット食品」人気のカラクリ! : いつものあの味にそんなヒミツがあったなんて!』青春出版社, 2005

松川 克彦 (文化学部)

『ヨーロッパ 1939』昭和堂, 1997

牛瀧 文宏 (理学部)

『快感! 算数力ハイパー』講談社, 2005

多湖 正紀 (外国語学部)

『ほんとうの物語』大阪教育図書, 2005

曾我見 郁夫 (理学部)

『Structure formation in solution : ionic polymers and colloidal particles』Springer, c2005

小池 和彰 (経営学部)

『給与所得者の必要経費』税務経理協会, 2005

高井 裕之 (法務研究科)

『憲法 cases and materials 人権 基礎編』初宿正典[ほか]著 有斐閣, 2005

『憲法 cases and materials 人権 展開編』初宿正典[ほか]著 有斐閣, 2005

Information

👉 秋学期の図書館利用教育計画について 就職支援ガイダンスの実施 (新企画予告)

10月から実施の進路センターの就職ガイダンスと連携して「就活に役立つ企業情報検索ガイダンス」を, 11月から実施します。就職活動の際に必要な企業情報を, どのようにして効率よく探すかの方法を教えます。就活を目前にしている皆さんはぜひご参加ください。また, 日程等は, 図書館 HP や館内掲示でご確認ください。

ゼミ対象文献探索ガイダンス (クラス単位)

秋学期 (10~12月) も, ゼミのテーマに合わせた文献探索法とデータベース検索実習ガイダンスを実施します。

法学文献検索ガイダンス (クラス単位)

法学部 1 年次生の授業「プレップセミナー」受講生 (26 クラス) を対象に, 法学文献情報の検索実習を行ないます。

👉 (案内)「オズボーン・コレクション」展

昨年度の展示企画で好評を博した「オズボーン・コレクション」の内容の一部入れ替えて, 10月から1か月間展示します。展示場所は, 1階パソコン室です。

👉 (案内) ハート・ウォーミングプログラム

映画上映会

各月3作品の映画を図書館ホールで上映します。日程, タイトル等は館内掲示で確認してください。

10月	一生懸命ってかっこいい! 映画の時間~青春編
11月	心にしみるひとときを 映画の時間~ヒューマンドラマ編
12月	あなたはどんなクリスマスをすごしますか... 映画の時間~クリスマス編

▶ 編集後記 ◀

特集では3名の学生の方にインタビューをしてよい話をたくさん聞かせていただきました。また, 誌面の構成やカットにご協力いただいた出版研究会の後藤優介さん, デザインクラブの山岡景二郎さん, 漫画部の村路菜穂子さん, 安藤京平さん, ありがとうございました。

発行 京都産業大学図書館

所在地 〒603-8555 京都市北区上賀茂本山

電話 (075)705-1446